

# 第 1 4 号議案

令 和 2 年 度

新 城 市 下 水 道 事 業 会 計

補 正 予 算 ( 第 1 号 )

令和2年度新城市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和2年度新城市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

第2条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（ 科 目 ）		（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
支出				
第1款	下水道事業費用	955,719 千円	9,438 千円	965,157 千円
第1項	営業費用	854,268 千円	9,438 千円	863,706 千円

令和3年2月25日 提出

新城市長 穂 積 亮 次

令和2年度新城市下水道事業会計補正予算（第1号）説明書

令和2年度新城市下水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益の支出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
			千円	千円	千円	
1 下水道事業 費用			955,719	9,438	965,157	
	1 営業費用		854,268	9,438	863,706	
		3 流域下水道維持管理負担金	102,198	9,438	111,636	

令和2年度新城市下水道事業  
 予定キャッシュ・フロー計算書  
 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	5,390
	減価償却費	589,166
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 331
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 423
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 186
	長期前受金戻入額	△ 374,158
	支払利息	91,839
	固定資産除却費	1,864
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 4,473
	破産更生債権等の増減額 (△は増加)	332
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 10
	小計	309,010
	利息の支払額	△ 91,839
	業務活動によるキャッシュ・フロー	217,171
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 378,805
	無形固定資産の取得による支出	△ 16,458
	国庫補助金等による収入	132,800
	一般会計からの繰入金による収入	6,540
	工事負担金による収入	16,140
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 239,783
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	341,400
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 424,291
	他会計からの出資による収入	147,161
	財務活動によるキャッシュ・フロー	64,270
	資金増加額	41,658
	資金期首残高	358,046
	資金期末残高	399,704

令和2年度新城市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		107,162	
ロ 建 物	777,550		
減価償却累計額	<u>△ 102,995</u>	674,555	
ハ 構 築 物	17,066,926		
減価償却累計額	<u>△ 2,215,282</u>	14,851,644	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,063,211		
減価償却累計額	<u>△ 449,920</u>	613,291	
ホ 車 両 運 搬 具	1,327		
減価償却累計額	<u>△ 543</u>	784	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	520		
減価償却累計額	<u>△ 474</u>	46	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>103,535</u>	
有形固定資産合計			16,351,017

(2) 無形固定資産

イ 施 設 利 用 権		<u>711,075</u>	
無形固定資産合計			711,075

(3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		1,046	
ロ 破産更生債権等		1,692	
貸倒引当金		<u>△ 1,692</u>	
投資その他の資産合計			<u>1,046</u>

固 定 資 産 合 計

17,063,138

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金			399,704
-------------	--	--	---------

(2) 未 収 金		85,720	
貸倒引当金		<u>△ 419</u>	<u>85,301</u>

流 動 資 産 合 計

485,005

資 産 合 計

17,548,143

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

5,391,507

企業債合計

5,391,507

固定負債合計

5,391,507

流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

426,162

企業債合計

426,162

(2) 未払金

208,532

(3) 引当金

イ 賞与引当金

4,837

ロ 法定福利費引当金

912

引当金合計

5,749

流動負債合計

640,443

5 繰延収益

(1) 長期前受金

12,560,427

(2) 収益化累計額

△ 1,876,912

繰延収益合計

10,683,515

負債合計

16,715,465

資本の部

6 資本金

995,659

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

4

ロ 県補助金

36,631

ハ 他会計補助金

57,736

資本剰余金合計

94,371

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金

257,352

欠損金合計

257,352

剰余金合計

△ 162,981

資本合計

832,678

負債資本合計

17,548,143

## 注記

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	20年～50年
構築物	12年～50年
機械及び装置	2年～20年
車両及び運搬具	1年～5年
工具器具及び備品	4年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
流域下水道施設利用権	11年～50年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 予定貸借対照表関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は139,049千円である。

### III セグメント情報の開示

#### 1 報告セグメントの概要

新城市下水道事業では、公共下水道事業、農業集落排水事業、地域下水道事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業、農業集落排水事業、地域下水道事業の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	市街地及びその周辺地区から排出される汚水を排除する業務 市街地の一部地区から排出される雨水を排除する業務
農業集落排水事業	農村地区から排出される汚水を処理する業務
地域下水道事業	緑が丘地区から排出される汚水を処理する業務 緑が丘地区から排出される雨水を排除する業務

## 2 報告セグメントごとの営業収益等

令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

（単位：千円）

	公共下水道事業	農業集落排水事業	地域下水道事業	合計
営業収益	308,650	76,949	5,939	391,538
営業費用	477,480	353,014	12,014	842,508
営業損益	△ 168,830	△ 276,065	△ 6,075	△ 450,970
経常損益	37,343	△ 33,630	1,677	5,390
セグメント資産	9,742,352	7,712,187	93,604	17,548,143
セグメント負債	8,996,722	7,653,337	65,406	16,715,465
その他の項目				
他会計繰入金	125,012	44,911	4,000	173,923
減価償却費	319,922	264,667	4,577	589,166
特別利益	—	—	—	—
特別損失	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	339,143	38,241	1,875	379,259

## IV リース契約により使用する固定資産

### 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## V その他の注記

### 1 引当金の取崩し

#### （1）賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金4,837千円を取り崩す。

#### （2）法定福利費引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金912千円を取り崩す。

令和2年度新城市下水道事業会計補正予算（第1号）事項別明細書  
 収益の支出

（1款） 下水道事業費用

1項 営業費用

目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
	千円	千円	千円
3 流域下水道 維持管理負担金	102,198	9,438	111,636
計	854,268	9,438	863,706
収益の支出合計	955,719	9,438	965,157

節		金額	説明
区分			
		千円	
1 負担金		9,438	排水量の増加による負担金の増額